



キノコの輪

放送大学岡山学習センター

客員准教授 服部 美佳



皆さんは「菌輪（きんりん）」をご存じでしょうか。輪の形を作って生息するキノコのこと、2年ほど前にたまたまアイルランド民話『Finn's New House（フィンの新しい家）』で知りました。その話を聞いて、いつかその国に行ってみてみたいと思っていました。

その数日後に、放送大学の前のいつものレンガ色の石畳を歩いていてふと目を上げると、なんと芝の中にまさに白いキノコたちがきれいな輪を作っているではありませんか！大変な驚きでした。灯台下暗しとはこのことです。



それ以来その場所を見て歩くようになりました。春には芝が濃い緑色の円形に、6月には小さなキノコが。その成長とともに、9月には円の直径が最大2mぐらいまで広がるのを、興味深く観察できました。

皆さまはご存じだったかもしれませんが、それまで何年もまったく気づかなかったため、明らかに民話を読んだこととのシンクロシティを感じました。

人間の頭には検索機能が備わっているそうです。例えば新しい傘を買おうといろいろと迷っていると、翌日に迷っていた傘を差している人を偶然見かける、ことなどです。日々見聞きし、考えることは、世の中のあまたの現象の中から関連性を持って目に飛び込んでくるようです。

つまり、私たちは日頃思っていること、考えていることに向かって出会っていくとも言えるのでしょう。さらに人は一日に1万6千語も使って考えている（アリゾナ・テキサス大学合同研究、2007）そうです。

せっかく優秀な検索機能が備わっているならば、よい思い、よい言葉で頭を満たしたいですね。

言葉は、私たちの接する書物や視聴媒体から自然と影響を受けていくもの。息を吸うようによい言葉を取り入れ、吐く息—言葉は生活の中では特に温かく、優しく、穏やかで、ときには強く、明るい未来を信じる愛のあるものを選び、発したいものです。家族も含め、きょう一日に出会う人に少しでもよい気持ちで接して、お互いに社会の隅を小さな光で照らしたいですね。

そうは言っても、思うようにいかない結果や出来事に合うものも人生です。今年度のゼミで学生さんと学んだ『美女と野獣』の中の歌How Does a Moment Last Forever（『時は永遠に』）の一節はまさにそのことを歌っています。

Maybe some moments weren't so perfect
 Maybe some memories not so sweet
 But we have to know some bad times
 Or our lives are incomplete
 (完璧な日々や素晴らしい思い出ばかりではないかもしれない、
 だがよくないときも無ければ、人生は不完全だと心得よう)
 Through the darkest of our troubles
 Love is beauty, love is pure
 Love pays no mind to desolation
 It flows like a river through the soul
 Protects, proceeds, and perseveres
 And makes us whole
 (困難を極めるときにも、愛は美しく純粹、
 愛は途絶えることはなく、川のように人の魂を流れ、
 われわれを守り、支え励まし続け そうして人を強くする)



生活との両立に悩みながらも勉学を続けておられる皆さんに頭が下がります。それでも今学んでいることがきっとさらに次の学びへと繋がっていく。現在が未来を創る。そう思うと楽しみしかない、このことをご存じなのかもしれませんね。ただ、どうかご自分にこそ温かい愛の言葉をかけ続けていかれますように。

そして、あのキノコの輪のように、それぞれの綺麗な輪を広げてますます充実した学生生活に励まれることを願っています。

contents

【巻頭言】キノコの輪1	退任教員・新任教員のご挨拶7
所長就任のご挨拶2	稲垣ゼミへのご招待8
令和4年度第2学期 学位記授与式2	令和5年度前期特別セミナーのご案内9
卒業生からのメッセージ2	令和4年度後期公開講座のご報告9
令和5年度第1学期 入学生の集い3	第42回赤レンガフォーラムのご報告10
名誉学生の称号付与/所属学生が岡山市民文学賞受賞3	令和5年度赤レンガフォーラムのご案内10
令和5年度第1学期 学習スケジュール4・5	令和5年度文化施設見学講座のご案内10
次学期の面接授業の科目登録申請について5	同窓会だより11
客員教員の紹介/ゼミ・学習相談6	令和5年度第1学期スケジュール12

所長就任のご挨拶

岡山学習センター所長 田仲 洋己



この4月より、松本俊郎先生の後を受け継いで、岡山学習センターの所長を務めることになりました。昨年3月まで岡山大学文学部に勤務し、2022年度は本センターの客員教員としてお世話になりましたが、30代前半に僅か3年間ながら、千葉学習センターに専任教員として在籍した経験があります。三十余年ぶりに放送大学に常勤として勤務することになりましたが、まさに浦島太郎の心境です。前任の松本先生のお仕事を視察しつつ、皆様にもいろいろとお教をいただきながら、何とか所長の職務をこなして行きたいと思っています。

出身は九州で、高校時代までは博多で過ごしましたが、両親は宮崎の出身ですので、根っからの博多っ子というわけではありません。年齢とともに、「のさん」「よだきい」「てげてげ」（いずれも「面倒くさい」「いい加減に」くらいの意の宮崎方言です）の日向人気質の方が優勢になりつつあるようです。

令和4年度 第2学期「学位記授与式」

ご卒業おめでとうございます



令和4年度 第2学期「学位記授与式」

日時：令和5年3月26日（日）14：00～

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室

令和4年度 第2学期 卒業生

教養学部

青山美月	浅野孝	石田省三	磯田敏子	今井美子
大森恵里子	大山文生	柿木啓彰	嘉壽幸子	金関友香
金光一	川西孝	川野希世子	川原幸子	黒住恵子
栞原仁雄	小林佳世子	坂口恵	坂本弘子	佐久間隆
田村雅子	長瀬寿恵	永瀬洋子	長森栄一	西野光子
原田祥子	藤森菜穂	松本繁夫	山本佳子	

教養学部29名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

大学院

富田真弓 中西正憲 丸山尚人

大学院修士課程3名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

卒業生からのメッセージ

謝 辞

教養学部 情報コース卒業 卒業生代表 佐久間 隆

暖かい陽の光が降り注ぎ、桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる今日の良き日、ここに私たちは放送大学卒業の日を迎えることとなりました。本日は、このような心のもった式典をあげていただき、誠に有り難うござ

います。また、ご多忙にもかかわらずご列席いただきましたご来賓の皆さま、松本所長をはじめ諸先生方、並びにご関係者の皆さまに、卒業生一同、心からお礼申し上げます。この場をお借りし、卒業生を代表いたしまして、

お礼を述べさせていただきます。

先ほどは学長メッセージをはじめ、所長式辞、ご来賓の方からのご祝辞を賜り、身の引き締まる思いと共に、感謝の念に堪えません。私たちは、私たち自身が興味あることを見つけ、それぞれの生活の中で、学習時間を捻出し、学ぶ場所を選べるメリットを活かし、学業を積み重ねてまいりました。学ぶ喜びと達成感を味わい知って、今日の日を迎えることができました。

私は、20年前に会社生活終盤の定年への軟着陸準備期間を迎え、「生涯学習」について考えた時に「放送大学」での学びを選択しました。入学後は、人生経験を踏まえた知識欲の拡がりにより、知的欲求の満足度を高めていくことができ、結果的には、本学6コースの卒業と他大学の大学院博士前期課程を卒業することもできました。振り返り見れば、放送大学での学びは、多様な動機や目的によって、時には進路を見直して、コースを選択できる通信制大学であることを実感しました。若かりし頃、心に刻んだことわざの一つに「人間到る処青山有り」が

あります。人間は大志を抱き、故郷を出て大いに活躍せよという教訓です。多様な動機と目的を持つ方々が、学ぶ放送大学の在り方につながる教訓と私は認識しています。

今後、私たちは、引き続きいろいろな形で「生涯学習」を継続していこうと考えております。それぞれの環境の中で、本学で得たものを活かしていけるものと考えております。私自身は、4年前にはじめたジムとテニス教室、とりわけ、50年前に覚え錆びついたテニスについては、これも「生涯学習」ととらえ、「現代の新しいテニス理論」を学びに取り入れて、古希を迎える身ではありますが、思考力と体力の維持に結び付けながら、知的欲求の対象に加えつつ、楽しみたいと考えております。

最後になりますが、放送大学岡山学習センターの益々のご発展と皆様の一層のご多幸を祈念いたしまして謝辞とさせていただきます。本当に長い間ありがとうございます。

令和5年度 入学生の集い



(撮影協力：カメラクラブサークル)

令和5年度 第1学期「入学生の集い」

日時：令和5年4月 9日(日) 14:00～

令和5年4月15日(土) 14:00～

会場：放送大学岡山学習センター・第2講義室
(岡山大学文化科学系総合研究棟 6階)

本年度は2日にわたって入学生の集いを開催いたしました。

入学生265人(大学院30人、教養学部235人)のうち、あわせて61人の方のご出席をいただきました。

名誉学生の称号付与について



情報コースに所属の佐久間隆さんが、このたび教養学部全てのコースを終了されました。

平成20年度第2学期 生活と福祉専攻

平成24年度第1学期 社会と産業コース

平成27年度第1学期 人間と文化コース

平成30年度第1学期 心理と教育コース

令和2年度第2学期 自然と環境コース

令和4年度第2学期 情報コース

放送大学から放送大学名誉学生の称号が、放送大学岡山学習センターから表彰状と記念品が付与されました。

謹んでお慶び申し上げます

岡山学習センター所属学生が岡山市文学賞受賞



岡山学習センター所属の松本正樹さん(教養学部全科履修生)が、第38回岡山市文学賞「市民の童話賞」の一般の部・優秀賞を受賞されました。(作品タイトル「お父さんのじょりじょり」)

作品の収録された作品集「おかやま しみんのどうわ 2023」は、学習センター図書室に配架中です。

松本さん、おめでとうございます。

令和5年度第1学期学習スケジュール

教務からのお知らせ



4月から9月までの 学習スケジュールをお知らせします。

チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。

4
月

放送授業開始

【放送授業開始日】：4月1日（土）から始まっています。

テレビ、ラジオで全15回の放送授業が始まります。

＜オンライン授業を履修される方へ＞

全ての学習をオンライン上で行います。

*学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間を確認して学習をはじめてください。

『学生生活の栞』
(学 部：P.29～)
(大学院：P.41～)

5
月

面接授業の追加登録 (空席は、4月15日(土)12時～システムWAKABAで確認できます)

窓口での申請 4月20日（木）受付初日午前10時までに来所の方を対象に抽選（希望者多数の場合）、それ以降先着順。追加登録申請書に必要事項を記入し、学生証、所定の授業料（1科目：5,500円、つり銭のないようにお願いします。）をお持ちの上、学習センター事務室までお越しください。

郵送での申請 次の①～④を同封して、現金書留で岡山学習センターへ郵送してください。

- ① 学生証のコピー
- ② 追加登録申請書
- ③ 所定の授業料（1科目：5,500円×希望科目数）
- ④ 返信用封筒（長形3号（120×235ミリ））（宛先を明記、84円切手を貼付したもの）

*希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。

登録できなかった科目の授業料は、返送に係る費用を差し引いた金額を返金します。

2023年度第1学期面接授業時間割表中国・四国ブロック版P8

＜該当の方のみ＞

夏季集中型科目(学校図書館司書教諭講習)について

●「司書教諭資格取得に資する科目」

※該当の方は、科目登録をしてください。

【科目登録期間】（郵送のみ）5月1日（月）～5月31日（水）（私書箱必着）

※受講資格があります。詳しくは『学校図書館司書教諭講習実施要項』でご確認ください。実際に司書教諭としての職務に就くためには、教諭であることが必要です。司書教諭の資格は図書館司書の資格とは異なります。卒業要件の単位には含まれません。

『学生生活の栞』
(学 部：P.95～)

6
月

通信指導

学期の途中に1回、前半の一定の範囲で通信指導問題が出題されます。単位認定試験の受験資格を得るために、通信指導の提出が必要です。

【通信指導送付時期】：2月下旬～5月上旬

（印刷教材と一緒に届いています。一部、別に発送する場合があります。）

*5月9日（火）までに届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））に連絡してください。

【通信指導提出期間】

郵送による提出の場合：5月16日(火)～5月30日(火) 大学本部必着

「Web通信指導」による提出の場合

：5月9日(火)10:00～5月30日(火)17:00



『学生生活の栞』
(学 部：P.62～)
(大学院：P.64～)

7
月

通信指導の結果返送と試験通知（受験票）

【添削結果返送時期】：6月末～7月上旬

【試験通知(受験票)送付時期】：試験日の約1週間前までに送付。

*7月7日（金）になっても届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））に連絡してください。

*添削結果と試験通知（受験票）の到着が前後することがあります。

『学生生活の栞』
(学 部：P.67～)
(大学院：P.66～)

□ 単位認定試験

2023年度第1学期の単位認定試験は、
Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）にて実施します。

【単位認定試験期間】：7月15日（土）～7月25日（火）（郵送必着）

2023年度の単位認定試験は、Web受験方式により実施します（郵送受験方式の科目を除く）。

自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスして受験します。試験期間中いつでも受験可能ですが、1科目50分の制限時間があり、各科目1回のみ受験可能です。

出題形式は、「択一式」「記述式」「併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。＜郵送受験科目について＞

一部科目については、郵送受験方式にて実施します。単位認定試験を郵送受験方式で実施する科目の内訳は、「授業科目案内」をご確認ください。

郵送受験科目については、第1学期は7月上旬ごろ、第2学期は1月上旬ごろに大学本部から送付される、問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、試験期間内に郵送で答案を提出します。

『学生生活の葉』
(学 部：P.46～)

□ 次年度の卒業研究履修申請

卒業研究：全科履修生の選択科目（必修ではありません）

単位：所属コースの専門科目として6単位認定（放送授業3単位、面接授業3単位）

2024年度に履修を希望される方は、『卒業研究履修の手引』をよく読んでください。

- ① 『卒業研究履修の手引』を学習センター窓口で入手する(2023年6月10日(土)に卒業研究ガイダンスを予定しています)
- ② 所属学習センターや近隣大学の教員の指導を希望する場合、必ず所属センター長の面談を受けてください(要予約)。
- ③ 【卒業研究相談票及び質問票】を大学本部へ提出して、相談・質問を行うことが可能です。
- ④ 【卒業研究履修申請書】を大学本部へ提出…期間：2023年8月10日(木)～8月17日(木) 必着!

□ 成績通知

【成績通知時期】：8月下旬

放送授業・面接授業・オンライン授業は、A～Eの6段階評価となります。*A～Cが合格

合格	A	… 100～90点
	B	… 89～80点
	C	… 79～70点
	D	… 69～60点
	E	… 59～50点

『学生生活の葉』
(学 部：P.70～)
(大学院：P.71～)

□ 次学期の科目登録申請

次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録することになっています。

①「科目登録申請票」を大学本部に郵送する方法と、②「システム WAKABA」（インターネット）で科目登録申請する方法があります。どちらか1つの方法で申請してください。①と②の重複はできません。

【科目登録申請時期】

①(郵送)

「科目登録申請票」による申請期間：8月15日(火)～8月30日(水) 私書箱必着

* 郵送の場合、いったん受け付けた申請内容は、追加、変更、取消はできません。

②(インターネット)

「システム WAKABA」による申請期間：8月15日(火) 9:00～8月31日(木) 24:00

* インターネットの場合、追加、一部取消は可能です。すべての科目を取消することはできません。

* 科目登録申請の後、「科目登録決定通知書」が送付されます。

この通知書には、放送授業と面接授業の履修可能科目について記載されています。

通知書に記載されている授業料を、所定の期日までに必ず納入してください。

* 「科目登録決定通知書」が9月中旬を過ぎても到着しない場合、あるいは紛失した場合は大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））にお問い合わせください。

『学生生活の葉』
(学 部：P.55～)
(大学院：P.56～)

次学期の面接授業の科目登録申請について

教務からのお知らせ

『学生生活の葉』
(学 部：P.37～)

【次学期に学籍のある方】

放送授業・オンライン授業の「次学期の科目登録申請」と同時に行ってください。

【今学期で学籍が終了し、継続入学をお考えの方】

8月15日（火）9：00～8月31日（木）24：00に、システム WAKABA（インターネット）で継続入学の出願を行い、同時に面接授業科目登録を行ってください。

ただし、面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。



学生のみなさん、通信制の学生生活は、戸惑うこともあると思います。学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方、ぜひセンターに足を運んでみてください。岡山学習センターでは、経験豊富な10人の客員教員の先生が学習相談、ゼミを実施しております。

先生方の専門分野と学習相談担当時間、ゼミ開講日程は下記の通りです。

*ゼミは予約の必要はありません。

※感染症拡大や都合により予定が変更になる場合がございますので、事前に学内の掲示やウェブサイトでご確認のうえ、ご参加ください。



田中 所長ゼミ
田中 洋己 先生
岡山学習センター・所長
岡山大学名誉教授
専門分野：日本文学

『新古今和歌集』について考える

金曜日 13:30~15:00 <全5回>
①4/21 ②5/26 ③6/23 ④8/18 ⑤9/22

学習相談日時：随時



稲垣ゼミ
稲垣 賢二 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：農芸化学

「楽しく学ぼう お酒の科学 Part2」

水曜日 14:00~15:30 <全5回>
①4/19 ②5/17 ③6/14 ④8/23 ⑤9/13

学習相談日時：水曜日 13:30~17:30



金関ゼミ
金関 猛 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：ドイツ文学・演劇学

「黒澤明監督の「夢」について」

木曜日 13:30~15:00 <全5回>
①4/20 ②5/18 ③6/15 ④8/17 ⑤9/21

学習相談日時：木曜日 13:00~17:00



喜多ゼミ
喜多 雅一 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：理科教育、国際教育協力

「身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察(4)」

火曜日 13:30~15:00 <全5回>
①5/23 ②6/20 ③7/4 ④8/1 ⑤9/19

学習相談日時：火曜日 13:00~17:00



齋藤ゼミ
齋藤 昇 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：動物生理学

「ニワトリの動物学」

水曜日 13:00~14:30 <全5回>
①4/26 ②5/24 ③6/21 ④8/9 ⑤9/27

学習相談日時：水曜日 13:00~17:00



堀内ゼミ
堀内 孝 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学・教授
専門分野：社会心理学、認知心理学

「心理学調査・実験演習」

金曜日 15:00~16:30 <全5回>
①4/14 ②5/12 ③6/9 ④8/4 ⑤9/1

学習相談日時：金曜日 13:00~17:00



吉田ゼミ
吉田 裕一 先生
岡山学習センター・客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：野菜園芸学

「作物の栄養と代謝-水・光・無機養分」

火曜日 14:00~15:30 <全5回>
①4/11 ②5/30 ③6/27 ④8/29 ⑤9/26

学習相談日時：火曜日 13:30~17:30



加来田ゼミ
加来田 博貴 先生
岡山学習センター・客員准教授
岡山大学・准教授
専門分野：医薬化学

「OTC医薬品を学ぶ」

日曜日 13:00~14:30 <全5回>
①4/16 ②5/7 ③6/11 ④7/9 ⑤8/27

学習相談日時：日曜日 13:00~17:00



清水ゼミ
清水 光弘 先生
岡山学習センター・客員准教授
元川崎医療福祉大学・准教授
専門分野：発達心理学

「非認知能力：心理学研究との関連」

水曜日 13:30~15:00 <全5回>
①4/12 ②5/10 ③6/7 ④8/2 ⑤9/6

学習相談日時：水曜日 12:00~16:00



服部ゼミ
服部 美佳 先生
岡山学習センター・客員准教授
岡山大学・非常勤講師
専門分野：英語学

「生きた英語の部屋」

土曜日 10:00~11:30 <全5回>
①4/15 ②5/6 ③7/1 ④8/26 ⑤9/9

学習相談日時：木曜日 10:00~14:30

退任教員のご挨拶



かみむら かずお
上村 一雄 先生 専門分野：応用微生物学

新型コロナウイルスが発生した2020年に岡山学習センターに赴任し、季節性インフルエンザと同じ「5類」の危険性ウイルスと認定された今年（2023年）、学習センターを去ることになりました。

センターのご厚意で開いていただいた最終講義で「生命の起源は宇宙から隕石に乗って来た水素を食べる独立栄養細菌だ」という話をしました。講義後に生命の定義の一つである「自己再生能」についての質問があり、考えさせられました。ウイルスは自己再生能が無いので、生物学的には生命として認められていません。しかし、隕石に乗って地球にやって来たウイルスが、「意思」を持って、自己再生の道具として最初の地球生命を作ったのかもしれない。

調べてみるとスペイン風邪が、ナチスドイツの台頭と第二次世界大戦の引き金になったのでは、という記事を見つけました。ウクライナ戦争もコロナウイルスが引き起こしたのかもしれない。ウイルスが、政治や経済までも支配しているようにも思えます。幸いにも私はまだコロナに感染していませんが、学習センターでの教員生活は、新型コロナに引掻き回された3年間でした。

新任教員のご挨拶



さいとう のぼる
齋藤 昇 先生 専門分野：動物生理学

4月から放送大学の客員教授としてお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。私の専門は、動物生理学で、ニワトリやウズラを研究対象として、主に下垂体後葉ホルモンの生理作用について研究を行って来ました。下垂体後葉ホルモンは、卵を産む放卵機構や、浸透圧調節あるいは脳内で作用するなどさまざまな生理機能に関わるホルモンです。

4月からのゼミにおいては、身近な動物であるニワトリについて少しでも理解できるように一緒に勉強できればと思います。



ほりうち たかし
堀内 孝 先生 専門分野：社会心理学、認知心理学

1年間のお休みを挟んで、再び、客員教授を務めることになりました。よろしくお願いいたします。私は「自己」の研究を、自伝的記憶を検索するときに生じる想起意識と、保存されている「自己」情報の観点から行っています。自伝的記憶は過去の事象なので現前せず、物質化された情報として保存されています。しかし、物質化された自伝的記憶を検索することにより、今ここの出来事であるかのようにありありと追体験することができます。当たり前のことを言っているようですが、よく考えてみると、自伝的記憶に係る想起

意識発生の背景には、物質が心に変化するという大変な事態が起こっているのです。研究はまだ道半ば、試行錯誤の連続です。



かくた ひろき
加来田 博貴 先生 専門分野：医薬化学

4月から客員教員になりました加来田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、2年前、私どもの研究室で研究補助をしてくださっている方のおかげで放送大学とのご縁をいただきました。その方は短期大学を卒業し準学士をお持ちで、放送大学にて学士号の取得を目指されました。講義のみならず、卒業論文も執筆、1年で学士号を取得されました。放送大学にはこのような学位取得を目指されている方、また知的好奇心に満ちた方が大勢いらっしゃいます。そのような方々と一緒に学習させていただけることを、

大変幸せに感じています。

私は家族を病気で亡くしたこともあって、薬学の道を歩んできました。今あるお薬では治療が難しい、そのような病気の新薬を生み出せればと研究しています。新薬を生み出すために、今あるお薬に学ぶことはたくさんあります。放送大学では、身近なお薬がなぜ効くのか、また、ドラッグストアで購入できるお薬はどう選べばいいのか、などを一緒に学習していきたいと思えます。

客員教員ゼミのご案内

～稲垣ゼミへのご招待～

稲垣ゼミ 柳本 清志（選科履修生）

最近、お酒の味が劇的に美味しくなり味も香りもバラエティ豊富に変貌を遂げ、空前の活況を見せています。これは独自の開発酵母と作り手の巧みな醸造技術から生まれ、最近の和食ブームも手伝って「SAKE」が世界を熱中させるほどのブームにもなっています。

私たち稲垣ゼミでは、発酵食品やお酒の基礎知識を稲垣教授から教わりながら、各自がテーマを選び様々な発酵食品を調査し、お互いのまとめの発表を楽しみながら知識の向上に努めています。

この3月9日には妹尾駅近くにある「キミセ醤油」さんを訪問し、醤油の製造工程やモロミ蔵の見物で五感を使って微生物の働きのすばらしさに感動し、再認識することができました。



キミセ醤油、ウエルカムボードの前で記念撮影

永原社長直々にご挨拶されました。コロナ禍で中止されていた工場見学の受け入れですが、稲垣ゼミが再開の第1弾となったそうです。



クラシック音楽が流れ、空調管理されているもろみ蔵。快適な環境で醤油の発酵にも効果あり！？

麒麟ビール岡山工場にて記念撮影



昨秋には万富にある麒麟ビール岡山工場を訪問し、麦芽の香りと製麦→仕込→発酵→貯酒→濾過の工程を体験できました。是非今期はより多くの皆様と共に学び、発酵の素晴らしさを体感し共有しあえる機会がふえることを楽しみにしております。

田仲洋己所長とゲスト講師（岡山SC客員教員）による講座の2本立て。申込不要・参加無料。

共催(会場) 津山市立図書館

所長講座のタイトル 『源氏物語』を読む その1

概要 平安時代の物語文学を代表する作品であるのみならず、文学史に屹立する存在であると言ってよい『源氏物語』は、数多くの注釈書や研究書が刊行されているにもかかわらず、依然として様々な謎に満ちた魅力的な作品として多くの読者の心を捉えて止みません。

今期の講座では、この『源氏物語』の前半部の巻々を継続的に読んで行きたいと考えていますが、まずは青春期の光源氏と中の品の女性たちとの交渉を語る「帚木三帖」を取り上げます。

日程 第1回（4月8日）、第2回（5月6日）、第3回（6月17日）第4回（7月8日）、第5回（8月5日）、第6回（9月9日）

公開講演会 開催のご報告

令和4年度 放送大学岡山学習センター特別講演会

日時：令和4年12月11日(日)13:30~15:00

場所：放送大学岡山学習センター 第2講義室

講師：森元 辰昭 先生(元 清心中学校・清心女子高等学校教諭)

演題：二宮金次郎像の設置と岡山の報徳運動



受講者の感想

森元先生の静かな情熱がひしひしと伝わる講演でした。子どもの頃に意識せずに目にした像から、まさかこんなにたくさんの物事がわかるなんて興味深かったです。なぜ、こんなに広がっているのに教わらないのか、像は普及したのに教えはそれほど普及していないようにも思えました。

令和4年度 瀬戸内市民図書館公開講座<第2回>

日時：令和5年1月29日(日)13:30~15:00

場所：瀬戸内市民図書館 つどいのへや

講師：清水 光弘 先生(岡山SC客員准教授)

演題：乳幼児の育ちを支えるー発達心理学の視点からー



受講者の感想

子どもに関わる仕事をしており、様々な子ども・その保護者の姿を頭に思い浮かべながらお聞きしました。親に頼ることによって子どもは自立していくこと、無数のやり取りによって子どもと親との間に信頼関係ができていくことのメカニズムを教えていただき、職場でも発信していきたいと思いました。

令和4年度 第3回 放送大学・岡山県立図書館連携講座

日時：令和5年2月4日(土)13:30~15:00

場所：岡山県立図書館2階 多目的ホール

講師：稲垣 賢二 先生(岡山SC客員教授)

演題：食品から医薬まで、暮らしに役立つ微生物と酵素の話



受講者の感想

生命のすごさを感じました。以前、草食動物が自分自身の糞を食べる講義を受けたのと同様のような内容で、酵素についてまた知識がついたように思います。早く、ガンを死滅させることができるようになれば、つらい抗がん剤治療もなくて済むのでは、と思いながら聞いていました。

令和4年度 放送大学岡山学習センター特別講演

日時：令和5年3月18日(土)13:30~15:00

場所：放送大学岡山学習センター 第2講義室

講師：上村 一雄 先生(岡山SC客員教授)

演題：微生物代謝の進化ー地球生命の起源は従属か？独立か？ー



受講者の感想

微生物の働きのおかげで現在の生命体が存在しているのだが、よくぞ今の形になったと不思議に思った。宇宙飛来説は“なるほど”と思った。微生物が環境問題の解決にどう生かされているかをもっと知りたい。

第42回赤レンガフォーラムのご報告

令和5年2月18日(土)放送大学岡山学習センター講義室において、第42回赤レンガフォーラムを開催しました。今回は、令和5年3月まで退任された松本所長の特別講演と、学生による修士論文の発表を行いました。当日は、多くの皆さまにご参加いただき大盛況となりました。ありがとうございました！

第1部 特別講演

「植民地の工業化をめぐって何を考えるのか—中国東北（「満洲」）の工業化—」
放送大学岡山学習センター所長 松本 俊郎先生（専門：東洋経済史・植民地経済史）

第2部 学生発表

「—修士論文を振り返って— 備中松山藩の儒者山田方谷の思想の展開について～講義録などから探る～」
教養学部 全科履修生 網本 善光氏



第1部 特別講演 松本 俊郎 先生



第2部 学生発表 網本 善光 氏



参加者からの
質問に答える
松本所長と網本氏

令和5年度赤レンガフォーラムのご案内

放送大学岡山学習センターでは、毎年夏と冬に2回、学生と教職員相互の学びのための行事赤レンガフォーラムを開催しています。本年度の日程は下記になります。

【第43回 赤レンガフォーラム】

日時 令和5年8月19日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室

内容 第1部 特別講演
「「ナチス」にかかわるいくつかの訳語を通じて「今」を考える」
[講師] 放送大学岡山学習センター客員教授 金関 猛先生
(専門：ドイツ文学・フロイト研究)

第2部 学生発表
「—卒業研究を振り返って— ライアーを使用した音楽療法の可能性を探る—精神科領域に焦点を当てて—」
[発表者] 教養学部 全科履修生 河田 和子氏

【第44回 赤レンガフォーラム】

日時 令和6年2月17日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室

内容 第1部 特別講演 [講師] 放送大学岡山学習センター客員准教授 服部 美佳先生 (専門：英語学)
第2部 学生発表 [発表者] 松尾 登志子氏・菅 千恵美氏・覚正 直美氏

※詳細が決まりましたら、岡山学習センターウェブサイト、館内掲示、まなびー通信等にてお知らせいたします。



令和5年度文化施設見学講座のご案内

令和5年度文化施設見学講座「お殿様&お姫様目線で 後楽園ゆっくり鑑賞」を、岡山後楽園にて開催いたします。当日は、岡山県郷土文化財団 主任研究員万城あき氏(2019年度岡山市文化奨励賞受賞)に、特別解説をいただきながら園内を鑑賞します。皆さんいっしょに、お殿様&お姫様になった気分で後楽園をゆっくり観てみませんか？

日時 令和5年6月2日(金) 13:30～15:00
(岡山市後楽園正面前広場(入園券売り場前)13:20集合)

場所 岡山後楽園

参加 要申込・無料(参加の際には学生証の提示が必要です)

定員 先着25人

対象 放送大学岡山学習センター所属の学生限定

※特別解説鑑賞後、自由解散となります。
※岡山後楽園駐車場は60分の利用で100円かかります。
※内容に変更等がございましたら、学習センターウェブサイト、システムWAKABA学内連絡館内掲示、まなびー通信でお知らせいたします。
※前日までに、学生教育研究災害傷害保険にご加入ください。

5月6日(土)より受付を開始しますので、岡山学習センター事務室(TEL:086-254-9240)へ申し込みください。



同窓会だより

【2022年度 同窓会主催講演会のご報告】

実施日：2022年11月3日 13：30～15：30

場 所：放送大学岡山学習センター6階 第2講義室

演 題：高松城水攻めと地域社会

講 師：久野修義 元放送大学岡山学習センター客員教授・岡山大学名誉教授



司会 河上会長

放送大学同窓会では放送大学の知名度は世間ではまだまだ低いので少しでも地域の方にその実態を知って頂くために一般の方も含めたオープン講座を企画し4年前から大学祭の時期に実施しています。

今年度は岡山県にも関係が深い「高松城水攻め」についてその分野が専門の久野先生に講演して頂きました。前述の講演会開催の趣旨に沿って一般の方へも積極的に案内し約70名の参加があり半数超の37名が一般の方でした。

講演内容についての反響は「今までは単に水攻めでは豊臣勢と毛利勢間の戦いで豊臣勢が勝利した」という理解であったが戦国時代の戦でも禁制という制度下で農民を軸とした地域住民の理解と支持が非常に重要であったという事を教えて頂いた。今迄の高松城水攻めの理解はやや一方的な面があったが多面的に勉強できてとても良かったという参加者の感想が聞けて主催した者としては嬉しい限りです。今回の講演会は放送大学岡山学習センターの全面的な支援を頂き盛況裏に実施できありがとう御座いました。

同窓会長 河上 勝利

高松城水攻めと地域社会

久野 修義 元放送大学岡山学習センター客員教授

JR桃太郎線「備中高松駅」近くにある備中高松城跡は、毛利方武将の清水宗治が籠城して羽柴秀吉軍と戦った場で、このとき秀吉が行った水攻め築堤も一部現存しています。このさなかに本能寺の変が勃発し、秀吉は「中国大がえし」を実現させると明智光秀を討ち、天下人として大きく前進します。まさに戦国期から統一政権へのヤマ場となった地といえ、小説やドラマでもしばしば取り上げられています。

ただ、そこでの関心は、秀吉や軍師黒田官兵衛のサクセス物語、清水宗治の勇猛・忠義ぶりなどに集中しがちですが、戦場となった地域社会にもっと目を向ける必要があります。戦国時代は内戦が続いた時代にほかならず、備中は境目地域として諸勢力がしのぎを削る状況にありました。伝存する秀吉の「禁制」古文書などから、地域住民と戦時暴力、また時には住民の主体的な活動ぶりなど、戦国時代の地域のリアルを紹介しました。自力救済の中世から近世幕藩制社会への変革を、たんなる英雄物語としてではなく、地域からモノを考えることで、より深く豊かな理解が可能になります。こうした観点は今に生きる私たちにとってもとても大切なことで、歴史を学ぶ醍醐味といえるでしょう。



講演 久野修義先生

スケジュール

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、予定した行事が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、岡山学習センターのウェブサイトでご確認ください。

4 APR.	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

- ## 4月
- 1日(土) 放送授業開始
 - 5日(水) オンライン授業開始
 - 9日(日)、15日(土) 入学生の集い
 - 15日(土) 面接授業空席発表
 - 20日(木) 面接授業追加登録開始
 - 30日(日) 臨時閉所

5 MAY.	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

- ## 5月
- 1日(月) ライブWeb授業開始
 - 2日(火) 臨時閉所
 - 9日(火) 通信指導提出開始 (Web)
 - 16日(火) 通信指導提出開始 (郵送)
 - 30日(火) 通信指導提出締切 (Web/郵送)

6 JUN.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

- ## 6月
- 2日(金) 文化施設見学講座
 - 10日(土) 令和5年度第2学期学生募集開始 (第1回)
 - 〃 卒業研究ガイダンス
 - 17日(土) 県立図書館連携講座

7 JUL.	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
31							

- ## 7月
- 15日(土)~25日(火) 単位認定試験 (必着)
 - ※Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施します。
 - 29日(土) 津山市立図書館連携講座

8 AUG.	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

- ## 8月
- 6日(日) オープンキャンパス
 - 12日(土)、13日(日) 臨時閉所
 - 15日(火) 大学院出願受付開始 (修士・博士)
 - 〃 科目登録申請受付開始
 - 19日(土) 赤レンガフォーラム
 - 25日(金) 大学院出願受付締切
 - 30日(水) 科目登録申請受付締切 (郵送)
 - 31日(木) 科目登録申請受付締切 (web)
 - 〃 令和5年度第2学期学生募集締切 (第1回)

9 SEP.	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

- ## 9月
- 1日(金) 令和5年度第2学期学生募集開始 (第2回)
 - 12日(火) 令和5年度第2学期学生募集締切 (第2回)
 - 24日(日) 学位記授与式
 - 30日(土) 大学院第1次選考 (修士・博士、筆記)

※カレンダーの 部分 は閉所日です。

岡山学習センターの開所時間

区分	曜日	センター事務室	図書室・学習スペース
通常期間	火~日	(午前) 9:30~12:00 (午後) 13:00~18:00	9:30~18:00

閉所日

- ・毎月曜日
- ・国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- ・本年度の年末年始休業は、12月25日(月)~1月3日(水)
- ・臨時閉所日・・・センターカレンダー記載のほか、災害等により臨時閉所することがあります。